

Chubu Gakuin Alumni association report

中部学院同窓会報

10.19_{|sat|} ホームカミングデー開催

Contents

- | | | | |
|---|----------------------|----|-------------|
| 1 | 2013年度 ホームカミングデーのご案内 | 9 | 同窓会総会・評議会報告 |
| 3 | 新学長 古田善伯就任 | 11 | 進路・就職支援 |
| 5 | 部・サークル活動 | 12 | 国家試験の結果 |
| 7 | がんばっています同窓生 | 13 | イベントカレンダー |
| 8 | 同窓生の声 | 14 | お知らせ |

写真は6年ぶりに全日本大学野球選手権に出場した硬式野球部。スタンドから大声援が送られました。(東京・明治神宮野球場)



中部学院大学同窓会・短期大学部同窓会
Chubu Gakuin Alumni association

卒業生のみなさま!

10/19 土
2013年

大学祭・たのしみん祭と同時開催!!

ご家族そろって関キャンパスへ

お越しください!!

紅葉に包まれた秋の1日を中部学院でお楽しみください。



卒業生受付で屋台の食券を進呈!!



同窓会室の似顔絵コーナー (無料)

似顔絵師さんに似顔絵を描いていただきませんか。
同窓生のみなさんの似顔絵を無料で描いてもらえる
コーナーをご用意しました。



ポローニアでは短大同窓生の皆様が野点



グレースホールの豪華! ビンゴ大会

恩師と語ろう

懐かしい恩師を囲み、
語らいのひとときをお過ごしください。

お抹茶コーナー

一服100円です。
ぜひご賞味ください。

キッズコーナーもあります!

パパもママもみんな
一緒に楽しもう!!



ネイルコーナー

おしゃれは指先から!
ステキにチェンジしてみませんか?

ホームカミングデー・プログラム

- 10:00~
受付 (正門前)
卒業生受付で模擬店の食券をお受け取りください。
- 11:00~13:30
同窓会室 (ポローニア1階)
飲み物・お菓子でご自由に歓談ください。
● 恩師と語ろう ● 似顔絵コーナー
● ネイルコーナー ● アルバム閲覧
- 13:40~14:30
グレースホール (本館3階)
同窓生はグレースホールに全員集合!
● 学長あいさつ ● あのチャペルをもう一度!
● パイプオルガンを聴こう♪ ● 豪華! ビンゴ大会
- 14:30~16:00
同窓会室 (ポローニア1階)
飲み物・お菓子でご歓談ください。

大学行事に参加しよう!!

各務原キャンパスでは学びの森フェスティバル、
幼児教育学科・子ども学部は
プロムナードコンサートを開催します。
開催要項は大学ホームページをご覧ください。
<http://www.chubu-gu.ac.jp/>

学びの森フェスティバル

◆11月2日(土) ◆各務原キャンパス・学びの森

中部手話スピーチコンテスト

◆11月16日(土) ◆各務原キャンパス

プロムナードコンサート

◆11月30日(土) ◆各務原市民会館

大学学長に古田善伯氏

学生生活で大切な心構え

今年度から大学学長に古田善伯氏が就任しました。入学式では、長い人生でとても重要な時期に当たる大学生活について、3つの大切な心構えを伝えました。



【プロフィール】
1970年東京教育大学体育学部卒業。72年同大学大学院体育学研究科修士課程を修了。89年に医学博士。岐阜大学教授、同大副学長などを歴任し、2010年から放送大学岐阜学習センター長。13年から本学大学学長。

学生時代に体力をしっかりと作っておいてほしい

大学で勉強する場合や仕事をする場合、さらには遊ぶ場合においても、「体力がない」と思うような成果を得ることはできません。今の皆さんの体は、人生の中でも最も体力を向上させることができる時期に相当します。そして、それを実現するために必要な時間や環境も、この大学の中で満たすことができます。学生の時期に、体力づくりをしっかりとしておくことにより、30年後に後悔しなくて済みます。逆に、この時期に手を抜くと、30年後に後悔することになるでしょう。大学生活では、運動不足にならないよう、思う存分に体を動かして体力を作ってください。

「考えながら自立して学習する力」を身に付けてほしい

大学では高校時代のように記憶中心の学習方法とは異なり、自分で課題を持って、考えながら学習する力を習得することが大切になります。最近の科学の進歩は著しいものがあり、どんどん新しい情報が出てきています。現在、正しいと思っている知識が10年後には正しいという保証はありません。多量の情報があふれている状況の中において、何が正しい情報であるかを判断するには、批判的な考え方を自分で身に付けてほしい。大学生活で勉強する中で、考えながら自立して学習する力をしっかりと身に付けてもらいたいと思います。「考えながら自立して学習する力」は社会人になってからも重要になってきます。

思いやりを持って、ボランティア活動に取り組んでほしい

ボランティア活動は自分が持っている総合的な力を発揮する場であり、自分自身の弱い面や得意な面などに気付くことができます。2年前の3・11「東日本大震災」の時には、日本中が「絆」という言葉でつながりました。現場へボランティアとして参加した人の話を聞くと、「絆」を肌で感じる事ができたといいます。私も昨年、津波の被害を受けた宮城県気仙沼市と、今なお手が付けられていない福島県原発近くまで視察で行ってまいりましたが、そこでいろいろな職種の人と話を聞いて感じたことは、「思いやり」や「感謝」の気持ちが「絆」となり、人と人との関係を密接に築き上げていると思いました。皆さんも自分自身を知る上で、「思いやり」の気持ちを持ってボランティア活動に取り組んでみてください。そうすると、感謝の気持ちが芽生えてきて、自分を再発見することができるのではないのでしょうか。



岡本 健 前学長

平成9(1997)年、岐阜県関市に中部学院大学・人間福祉学部が開学して15年、その間我が国の福祉をリードするべく、教員、職員の密接な協力により、現在では、人間福祉学部には人間福祉学科、健康福祉学科が、そして福祉専攻、スポーツ専攻、心理専攻、マネジメント専攻を、さらに子ども学部、リハビリテーション学部、経営学部が、そして大学院、修士課程、博士課程(後期)を設置するに至ったのであります。これにはこれまで多くの教職員の協力により大学の将来を考え、実行した結果、優れた人材を世に送り出すことが可能になったことと思います、これは大きな功績であったと思います。

福祉関連の大学の初代学長として大学として将来進むべき道を考え、それにご協力いただき、多くの専門的資格を取得できるコースもでき、今日ここまで来たことに深く感謝するものであります。開学以来これまで大学の将来を考えて行動されてきた方々、また今回退職される方々に対して深く感謝する次第であります。

我が国の福祉に対する将来は、必ずしも容易であるとは思われませんが、これからの大学の将来を担う方々には特に今後の我が国の福祉の発展、またそれに対しての中部学院大学のさらなる発展に努力していただければと期待しております。



小川克正 前副学長

大学創設以来16年間にわたって初代学長を務められた岡本健先生と共に、私たちは3月末をもって退職いたしました。勤務年数の長い短いはありませんが、大きな病を患うこともなく、また不運な事故に遭遇することもなく勤め終えることができましたことを有難く思っております。学院の皆さん方のお力添えの賜物と心より感謝しております。

退職後は、学院で学んだことを大切にしながら、それぞれに人生の新しいページをめくってまいります。終わりに、学院の皆さん方の熱と意と気を結集して、学院を揺るぎないものに発展させていただきまますよう陰ながら念願しておりますことを申し添えます。有難うございました。

以上 岐阜済美学院報(第59号)より抜粋

福祉の発展に努力を

長年にわたり、中部学院大学の教育に尽力してきた岡本健学長と小川克正副学長が、今春、退任されました。

退職教職員の紹介

長年、中部学院の教育にご尽力いただきましてありがとうございました。

【教員】	学長	岡本 健	【事務局】	大矢 耕司(財務)
	副学長	小川 克正		渡邊 守夫(学生課)
	教授	堅田 明義 木下 康彦 安藤 隆年		眞鍋 文子(各務原事務室)
		阪野 貢 田久 浩志 仲村 正巳		藤原 秀則(入試広報課)
	准教授	鈴木 恒一		大塚 庄二(総務課)
	講師	織原 保尚 花房 元顕		浦 千鶴(教務課)
	助教	藤川 小百合		高橋 悦郎(総務課)



先制点を挙げ、歓喜にわくサイン

6年ぶりの全日本大学野球選手権

初戦の福岡大戦 延長の末 力尽く

第62回全日本大学野球選手権は6月11日、明治神宮野球場などで開幕しました。東海地区代表として6年ぶり2度目の出場を果たした本学硬式野球部は、1回戦で福岡大(九州六大学代表)と対戦。延長戦の末、3-4で敗れ、大会初勝利はお預けとなりました。

硬式野球部は、岐阜リーグで3季ぶり9度目の優勝を飾りました。東海地区春季選手権大会では四日市大学(三重代表)、日大国際関係学部(静岡代表)を破り、3季ぶり4度目の優勝を果たし、全日本大学野球選手権に出場を決めました。



好投したエース東谷優投手



応援を盛り上げた吹奏楽部



最後まで応援をリードした硬式野球部員ら



特製タオルを使ってスタンドから大応援を送る学生、教職員ら



先制のタイムリーを放つ杉島隆文選手

選手権には在學生、卒業生をはじめ、保護者、教職員ら約500人が球場に駆け付け、声援を送りました。試合は途中から激しい雨が降りしきる中、エース東谷優投手(人間福祉④、埼玉・花咲徳栄高校出身)と福岡大主戦の両投手が好投。1点を争う白熱した展開になりました。本学は3回表2死一、二塁から、杉島隆文選手(健康福祉④、市立岐阜商業高校出身)の適時打で先制。8回1死満塁のチャンスでは暴投で追加点を奪いました。2番手の齋藤弘志投手(健康福祉②、大阪・大産大付属高校出身)が2点本塁打を浴び同点に追い付かれました。試合は延長戦にもつれ込み、10回表に1点を勝ち越しましたが、その裏に2点を奪われ、サヨナラ負けしました。



声援に花を添えたチア・リーダーサークル RED baby's

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
中部学院大学	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
福岡大学	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2x	4

(中)東谷、齋藤、金本-井上(福)大森、唐仁原-梅野

硬式野球部大活躍!!



プロ野球・阪神タイガースから4位に指名され、後輩から祝福の胴上げをされる小豆畑真也選手=関キャンパス

あずはた 小豆畑真也選手 阪神4位指名

(2011年度経営学部卒)

プロ野球ドラフト会議で、硬式野球部出身の小豆畑(あずはた)真也選手が阪神タイガースから4位指名を受けました。本学からプロ野球選手が誕生するのは初めて。

小豆畑選手は「未知の世界に飛び込む不安もありますが、実力を認められたことはうれしく思っています」と話し、「『小豆畑選手のような選手になりたい』と思って

もらえるプレーヤーになりたい」と抱負を語りました。片桐副学長は「プロは厳しい道ですが、子どもや後輩に夢や生き方を示してほしい」と期待を寄せました。原克隆監督は「最初の3年間は泥だらけになってもらい、『阪神に小豆畑あり』といわれる選手になってほしい」とエールを送りました。



硬式野球部の後輩とともに

【プロフィール】

小豆畑真也(あずはた・しんや)
 長良高校から関東の大学に進学したものの、体調の理由などで1年で退学。一般入試で本学経営学部に入り直し、原克隆監督のもと、再び野球選手として再スタートを切った。在学中は2年生春から正捕手に座り、強肩を生かしたリードとパワフルな打撃が光った。2年生秋には岐阜学生リーグMVPを獲得。2011年4月からは大学に所属しながら、西濃運輸の捕手として活躍。2012年3月卒業。

中部学院 Babies



徳田 龍貴(りゅうき)くん
 お誕生日:2012年4月4日
 ママ情報(同窓生)
 徳田 沙紀(旧姓:所)
 社会福祉学科 2009年度卒業



今崎 美風(みふう)ちゃん
 お誕生日:2012年7月18日
 パパ&ママ情報(同窓生)
 パパ:今崎 健志郎
 経営学科 2004年度卒業
 ママ:ス ルイピン
 経営学科 2004年度卒業
 健康福祉学科 2006年度卒業



河江 颯音(はやと)くん
 お誕生日:2012年11月7日
 ママ情報(同窓生)
 河江 美保
 幼児教育学科 2007年度卒業



蒲 歩葉(ほのか)ちゃん
 お誕生日:2013年5月21日
 パパ&ママ情報(同窓生)
 パパ:蒲 知浩
 社会福祉学科 2004年度卒業
 人間福祉学科 2006年度卒業
 ママ:蒲 由衣(旧姓:立花)
 人間福祉学科 2004年度卒業



上良 陽正(はるたか)くん
 お誕生日:2012年10月17日
 パパ&ママ情報(同窓生)
 パパ:上良 正悟
 健康福祉学科 2011年度卒業



上田 康徳さん プロバスケットボールコーチ
(2008年度人間福祉学部卒業)

1986(昭和61)年 福井県あわら市生まれ。小学5年からバスケットボールを始める。名門・北陸高校(福井市)卒業後、2005年中部学院大学人間福祉学部人間福祉学科入学。在学中は男子バスケットボール部学生コーチとして、全日本大学選手権(インカレ)初出場に貢献。卒業後、2009年から1年間、プロバスケットボールチーム・レラカムイ北海道(現レバンガ北海道)のアシスタントマネージャー。2011年から1年間、レバンガ北海道マネージャー。2012年7月から翌5月までドイツのプロチーム「ケムニッツ99」のアシスタントコーチを務めた。

がんばっています 同・窓・生

プロというトップレベルへ 夢を持ち続けることが大切と実感

卒業を控え、進路を考えた時に、「教えていくにはもっとレベルアップしたい」と強く思い、インターンシップ生という立場で、北海道のプロバスケットボールチーム「レラカムイ北海道(現レバンガ北海道)」のアシスタントマネージャーとして1年間チームに帯同しました。コーチ、マネージャーと選手の間立ち、いろいろ話を聞いていく中で、コーチの言いたかったことが意外と選手には伝わっていないことがわかりました。試合でプレーに反映されていないことの多くはここに要因があったといってもいいかもしれません。時には言わなくてよいこともあります。私のようにワンクッションはさんだ立場で見えてくるものが多々ありました。それらをトップレベルで体感できたのは最大の収穫でした。インターンが終了し、その後1年間はバスケットボールを離れたましたが、「バスケットに携わりたい」「一流と呼ばれるコーチになりたい」という思いは強くなるばかり。再び縁があり、レバンガ北海道のマネージャーとしてチームに復帰しました。偶然にも大学時代に衝撃を受けたロイブル氏が

物事には「なぜ」が必ずある 失敗しても挑戦し続けてほしい

これまでの人生を振り返ると、多くの人に出会い、その人たちのおかげで人生は大きく変わってきました。今は恩返しするターニングポイントだと思っています。今は日本に帰国し、ジュニアの育成などにも力を入れています=写真。物事には「なぜ」が必ずあり、バスケットボールのプレー一つひとつにも「なぜ」があります。子どもたちには「なぜ」をわか

最初の転機はプレーヤーから チームマネージャーへ

バスケットボールを始めたのは小学校5年生から。それまで軟式野球をしていましたが、守備などでじっとしているのが苦手で、姉の影響もあってそれからはバスケ一筋。今では切っても切れない存在になっています。高校進学の際は「うまくなりたい」「レベルアップしたい」という一心で、強豪の北陸高校に進学しました。最初の転機は3年の春。監督、チームメイトからマネージャーになることを勧められました。最初は葛藤がありましたが、指導者になりたいという思いもあったので、発想を転換し、次に生かせるようにと、スコアをつけたり、監督の指示を伝達したり、審判をするなど精力的に経験を積みました。全日本選手権では高校生初のベスト8という快挙も達成し、充実した1年になりました。

全国大会出場の立役者 大学コーチとしてチームをけん引

体育教師を目指して進学を考えていましたが、思うような結果を残せず、姉の友人が進学していた中部学院大学の一般入試を受けて入学しました。当時のバスケットボール部は東海学生リーグ3部で、強化し始めたころでした。チーム力は乏しく、まだまだ発展途上の部活動といった感じで、淡々と時間が流れていきました。衝撃が走ったのは3年次に、ドイツで活躍していたトーステン・ロイブルコーチが岐阜を訪れ、氏の指導法を聞いた時です。どうやって相手を抜いたり、守ったりするかをていねいにわかりやすく指導してくれました。「すぐにドイツに行きたくて学びたい」と思いましたが、まずは身近にある部活動のコーチとして、マネージャーとして、トレーナーとして、自分自身ができることから始めることが大切だと思いました。監督が本当に伝えたかった真意を監督の代わりに選手に伝えたり、選手の本音を聞き取りながらチームの調和を図ったり、つなぎ役に徹しました。また、新しい伝統を作り上げていく楽しさがあり、チームの変化をかみしめられる喜びもあり、全日本学生選手権(インカレ)初出場という結果も残せました。まさにコーチング人生の原点が大学時代にありました。

がヘッドコーチに就任し、技術力、コーディネイト力、マネジメント力を学びました。この時、トップコーチの指導力に感銘を受け、あらためてコーチの道に進みたいと強く思いました。翌年には、ロイブル氏が以前コーチを務めていたドイツのプロチーム・ケムニッツ99のアシスタントコーチとしてチームに加わる機会に恵まれました。「ドイツに行きたい」と学生時代に抱いた夢が実現した喜びとともに、夢を持ち続けることの大切さをあらためて実感しました。ドイツでは、自己主張の強い選手も多く、国籍もドイツ、アメリカ、日本などバラバラ。しかし、一番大切なことは、選手がいかに気持ちよくプレーできるようにするかです。究極を言えば、すべては人と人との関係です。選手、コーチとどのように関わり、お互いが思っていることをつなぎ、どのように伝えていくかを大切にしました。幸い、選手やスタッフから「モチベーションを上げてくれる」というお礼の言葉ももらい、励みになりました。

りやすくしっかり伝えていきたいと思っています。将来は海外のヘッドコーチを目指し、もっと高レベルで失敗しても挑戦し続けて夢を実現したいと思っています。後輩の皆さんにも「今しかない」とをいっぱい感じて、まず自分自身ができることが大切だと思います。若いうちは大いに失敗して自分の意思で人生を切り開いてほしいと願います。

同窓生の声

- ① 学生時代に所属していた部活動
- ② 大学時代の思い出
- ③ 最近の出来事

岐阜県警察 加茂警察署 山之上駐在所

平良 涼一さん

2010年度 人間福祉学部卒業



- ① START.F
- ② 大学1年生の時にSTART.Fで行ったスノーボー旅行です。まだスノーボーの経験が浅かった私に、先輩や同級生が優しく教えてくれ、また夜は宿でお酒を飲んで騒ぎ、本当に楽しかったのが思い出に残っています。
- ③ 仕事中の話ですが、ある日の深夜、某公園の駐車場で一人の男が車の中でゴソゴソやっており、怪しかったので職務質問をしました。その際に所持品検査をしたところ、なんと鞆の中から女性用下着が…私は下着泥棒だと思い、更に所持品検査をしたところ、次に出てきたのはチャイナ服やセーラー服などの女性用コスプレ…その時男は私に対し、「すいません。私女装趣味なんです」と答えました。下着泥棒じゃなくて、良かったものの、反応に困りましたね…(´_`)

たから幼稚園 勤務

関口 千世さん (旧姓:林)

2007年度 幼児教育学科卒業
2008年度 専攻科卒業



- ① ブルーリボン(ダンスサークル)
友だちが立ち上げて、始めは少ない人数でしたがたくさん仲間も増えて、学祭やイベントに出させてもらっていました。
- ② 同じ夢をもつ仲間に出会って、みんなでご飯を食べにいたり、出掛けたり、ときには実習を励まし合って頑張ったり…いつも笑いが絶えず、すごく楽しい毎日でした。またサークルでは学祭が近づくと、遅くまでみんなで練習に励み、当日のステージではそれまでの成果を発揮し、最高のダンスになってみんなで喜んだことが素敵な思い出です。
- ③ 5月にダンスサークルと一緒にやっていた仲間と結婚をしました。まさかこんな出会いが今に至るとは思っていなかったので、そんな出会いのきっかけになるサークルを立ち上げてくれた友だちや、一緒に盛り上がってくれた友だちや後輩…サークルを支えてくださっていた先生方みなさんに感謝しています。そして今もブルーリボンが続いていることが嬉しいです！またみんなで踊りたいです☆

株式会社第一興商 岐阜支店 勤務

酒井 貴康さん

2007年度 人間福祉学部卒業



- ① DUNK'S(バスケットボールサークル 現:花道)
バスケットをするだけでなく、夏にはキャンプをするなどサークル活動以外でも楽しい思い出がいっぱいです。大学祭ではカフェを営業し、みんなで協力して楽しい時間を過ごすことができました。
- ② 学生時代は、教員の資格をとるため授業と実習の毎日でした。そんな忙しい毎日の中で、朝まで友達と飲み明かしたり、車で遠出したり、皆で集まって語ったりしました。社会人になって、僕が頑張れるのは皆が頑張っているからだと思います。
- ③ 最近、職場の営業マンコンテストにて1位を取ることができました。一生懸命仕事をすれば、何かの形で報われることを身を持って実感することができました。また、職場の上司、親、兄弟、友人、全ての出会った皆さんに感謝しながらこれからも頑張っていきたいと思っています。

株式会社アルボウ 代表取締役

リョウ リナさん

2008年度 経営情報学科卒業



- ② 私は2007年4月桜満開の季節に将来への憧れと不安を抱きながら、中部学院大学短期大学に入学させてもらいました。入学したばかりの頃には、親知らずが炎症を起こして、顔が腫れ上がり、また日本での生活に馴染めず、布団の中で泣く毎日でした。でも親身になり、指導して頂いた先生方のお蔭で、日本の生活に慣れて、大学での勉強も少しずつ楽しくなってきました。大学内での授業はもとより、国際交流会、外国人留学生弁論大会、大学祭などイベントに参加することで、良い勉強になりました。また楽しい思い出もたくさんできました。授業外、アルバイト先では、大変悔しい思いをたくさんしましたが、今はその楽しい思い出、悔しい出来事が私を成長させてくれたのだと思い、感謝しています。
- ③ 大学を卒業後、県内にある企業に就職し、3年半勤めましたが、職場の雰囲気馴染めず、自分の力で何かしたいという気持ちも強かった為、2012年8月頃会社を辞め、この年12月頃起業することにしました。起業当初は日本の優れた化粧品やサプリメントを中国に輸出し、販売するつもりでしたが、日中関係が冷え込み、仕事が思ったようにうまく進みませんでした。どうしたらよいかを悩む毎日でした。今年3月頃一般社団法人温泉保養士協会の先生と出会いました。その先生の助言で「温泉保養士」という資格を取得し、当初予定した会社経営の柱をトータルヘルス&ビューティーアドバイザーに変更しました。これから、故郷中国で覚えた漢方の知識を加え、「東洋医学」、「予防医学」などをさらに学びながら、多くの人に「食事療法」「運動療法」を提案して行きます。私たちがそもそも持っている「自然治癒力」「美肌力」などの潜在的な力を引き出して、理想的な健康と美しさを持ってもらい、そして笑顔が溢れた、豊かな人生作りにも少しでも貢献できるような力を尽くしていきます。皆様のお力添えをお願い致します。

大学同窓会総会・短期大学部同窓会評議会報告

同窓会活動の活性化に向けて

大学同窓会総会、短期大学部同窓会評議会を7月14日(日)に関キャンパスで開催しました。合同会議では、大学同窓会長・短期大学部同窓会長のあいさつ、古田善伯大学学長・片桐多恵子短期大学部学長のあいさつの後、田村弘司事務局長より大学の近況について報告がありました。

その後、大学同窓会総会、短期大学部同窓会評議会に分かれ、事業報告、会計報告、予算案の承認の後、同窓会活動の活性化に向け、活発な討議がなされました。



平井崇広大学同窓会長のあいさつ



小池久短期大学部同窓会長のあいさつ

同窓会支部結成及び同窓会事務局の強化に向けて

同窓会活動を活発にするための本年度の取組みは以下のとおり。

同窓会事務局の強化

同窓会事務局(学生課内)が同窓会事務を担当しているが、企画・検討をする組織として本学同窓教職員による「教職員同窓会事務局」を立ち上げ、同窓会活動の強化を図る。

同窓会支部結成に向けてルールを整備

都道府県単位の「地域支部」、ゼミ・サークル単位、卒業年度別のOB会、及び職域団体の同窓生グループを「認定支部」として位置づけ、設立のための要件や活動費補助規定等を整備する。

同窓会支部の認定及び活動費の補助

本学ホームページや同窓会報に支部結成を呼びかけ、設立申請に対する認定及びその活動を支援。

2013年度同窓会役員のご紹介

大学同窓会		
役職	氏名	卒業年度
会長	平井 崇広	2001年人間福祉学部
副会長	坂井雄一郎	2006年人間福祉学部
副会長	山田 進	2002年人間福祉学部
会計	益田 明	2003年人間福祉学部
書記	櫻川 唯	2005年人間福祉学部
監事	飯田 典子	2000年人間福祉学部

短期大学部同窓会		
役職	氏名	卒業年度
会長	小池 久	1999年専攻科
副会長	杉山 明美	1980年初等教育学科
副会長	野田 玉枝	1979年初等教育学科
会計	山住 亜子	1990年幼児教育学科
会計	伊神 弘子	1984年幼児教育学科
書記	栗山有里枝	1995年専攻科

大学同窓会 2012年度決算と2013年度予算

■収入の部 (単位:円)

項目	2013年度予算	2012年度決算	備考	
繰越金	2,200,847	318,466		
会費	入会金	3,650,000	3,620,000	入学者数366名(1年生346名+編入生20名)
	会費	7,360,000	6,050,000	4年生在籍数317名
雑収入	預金利息等	9,153	14,498	預金利息、模擬店売上等
合計	13,220,000	10,002,964		

■支出の部 (単位:円)

項目	2013年度予算	2012年度決算	備考	
会議費	200,000	123,035	総会・評議会、運営委員会開催費	
役務費	100,000	0		
名簿整理費	250,000	25,200	(株)同窓会事務局による名簿整理費用	
通信・印刷費	1,500,000	1,082,830	ホームカミングデー案内状作成・発送	
事業費	国際交流奨学金	499,760	169,182	国際交流活動への援助
	障がい学生奨学金	0	0	※2012年度より大学予算に変更
	同窓会長賞	300,000	110,000	スポーツ・文化活動で功績のあった会員の表彰
	同窓会支部活動費	1,000,000	0	同窓会支部活動への援助
活動費	500,000	264,830	たのしみ祭出店、ホームカミングデー開催費	
事務費・消耗品費	20,000	0		
慶弔費	50,000	0	弔電	
雑費	20,000	2,940	振込手数料	
記念事業積立金	8,000,000	6,000,000	大学創立20周年記念事業積立	
予備費	780,240	24,100	留年・退学者への会費返還、大学行事への花	
小計	13,220,000	7,802,117		
次年度繰越金		2,200,847		
合計	13,220,000	10,002,964		

短期大学部同窓会 2012年度決算と2013年度予算

■収入の部 (単位:円)

項目	2013年度予算	2012年度決算	備考	
繰越金	3,185,580	6,006,810		
会費	入会金	1,480,000	1,430,000	入学生 143名×1万円(職業訓練校からの入学者は無し)
	終身会費	1,530,000	1,500,000	卒業生 150名×1万円(職業訓練校からの入学者3名支払い)
雑収入	預金利息等	14,420	302,038	利息、野点売り上げ、特別積立解約残高 等
合計	6,210,000	9,238,848		

■支出の部 (単位:円)

項目	2013年度予算	2012年度決算	備考	
会議費	評議会	400,000	207,880	評議会交通費 他
通信・印刷費		400,000	487,400	評議会案内資料 他
事業費	国際交流奨学金	450,000	113,490	国際交流活動への援助
	同窓会長賞	200,000	50,000	ハンドベルクワイア 他
	障がい学生奨学金	0	0	※2012年度より学校経費に移行
	同窓会名簿整備費	500,000	0	同窓会名簿整備費
	活動費	500,000	131,138	たのしみ祭活動費
同窓会支部活動費	500,000	0	同窓会支部活動への援助	
役務費	同窓会事務局員手当	500,000	0	同窓会業務に係わる役務費
事務費	消耗品費	100,000	0	事務用品、消耗品
返還金	終身会費返還	200,000	60,000	終身会費の返還(6名分)
慶弔費		100,000	0	
雑費		20,000	3,360	振込手数料
予備費		2,340,000	0	
記念事業特別積立		0	5,000,000	50周年記念事業 積立(定期預金)
小計	6,210,000	6,053,268		
次年度繰越金		3,185,580		
合計	6,210,000	9,238,848		

2012年度 就職率 100%

就職希望者全員が就職達成

1人15回以上の個別面談 自己分析につながる

2012年度の本学の就職希望者における就職率は、短期大学部が昨年に引き続き100%を達成、大学も開学以来、初めて100%という高い実績を残しました。新卒者にとって、未だに厳しい就職活動の状況の中、キャリア支援センターでは就職支援策を拡充し、例年以上に教職員が一体となり、就職支援に取り組んできました。本学の就職率を詳しく見てみると、短期大学部は幼児教育学科が11年連続、社会福祉学科が10年連続で100%を達成しました。大学においては、一昨年度の全学生における就職率が98.4%(文系全国第2位『週刊東洋経済』)だった人間福祉学部をはじめ、子ども学部、リハビリテーション学部、経営学部の大学全学部で、就職希望者に対する就職率は100%となり、2011年度の96.6%を大きく上回りました。

就職率が大きく飛躍した背景には、キャリア支援センターを中心に、個別面談を強化してきたことが挙げられます。全学科の学生を対象に、1人あたり平均15回以上の面談を重ねてきました。一人一人異なる進路希望に対して、ゆっくり時間をかけながら、面談を重ねることで、それぞれの能力を再発見できたり、自己PRに磨きをかけたりすることができました。また、面談では実際の面接を想定した練習も行われました。同センターの担当者は「専門職を希望する学生が多い中で、面接では人となりを見られます。学生は面談の回を追うごとに自分の特性や志望動機をしっかりと口に出して言えるようになり、自分を見つめる機会としても有効だったと確信しています」と振り返ります。

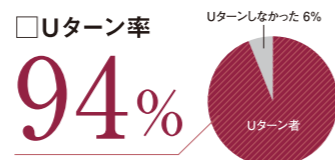
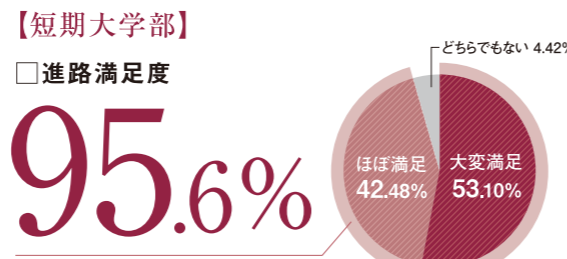
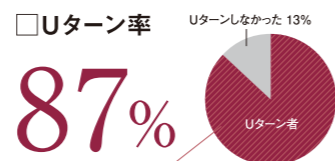
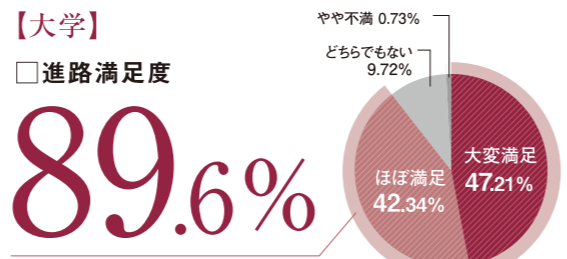
そのほか、例年実施している「学内仕事相談会」や「公務員対策講座」をはじめ、学内にハローワークを開設して週1回ジョブサポーターが相談にのったり、就職活動の基本や模擬面接などを指導したりして、個々の学生に合わせたきめ細やかな対応を行っています。キャリア支援センターでは「今後も個々の学生が求めている方向性を見出しながら、フェイス・トゥ・フェイスの個別支援を行い、満足度100%、マッチング100%を目指して支援を継続していきたい」としています。



個別面談を1人15回以上行い、個々の能力を見出しました



キャンパス内で開いている仕事の相談会では企業側とのミスマッチ防止を図っています



※就職率は2013年3月卒業者の就職希望者(進学者、フリーターなどを除く)における就職者数で算出。2012年度の卒業生は大学4学部5学科、短期大学部2学科1専攻。うち大学は就職希望者259人全員、短期大学部は就職希望者165人全員が就職

難関突破の「638名」の皆さま! 人間福祉学部・社会福祉士ネットワークへ来ませんか

社会福祉士養成委員会 副委員長・准教授 宮嶋 淳

昨年度に引き続き、2013年度も大学祭・たのしみん祭で人間福祉学部の卒業生の皆さんとお会いできることを心待ちにしています。「楽しみ8割+情報収集2割」しに来ませんか。

さて、人間福祉学部は1997年に創設以来、約2,000人の卒業生が社会福祉士をめざし、何と「638名(現役合格者!)」の社会福祉士を輩出してきました。卒業後、岐阜県を中心に地元の福祉を支えて頂いていることと感謝いたします。

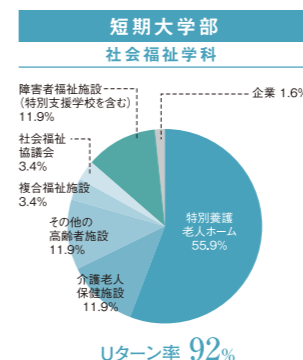
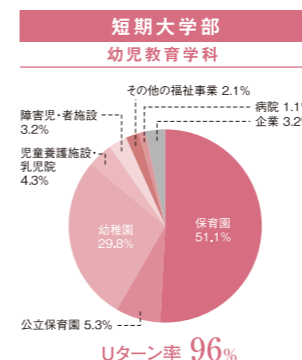
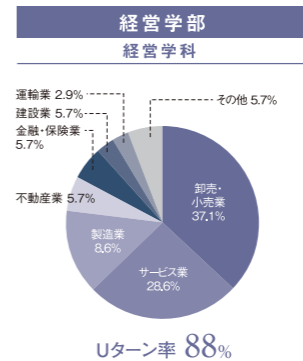
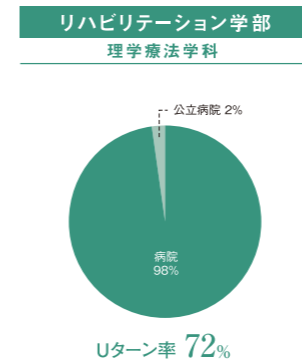
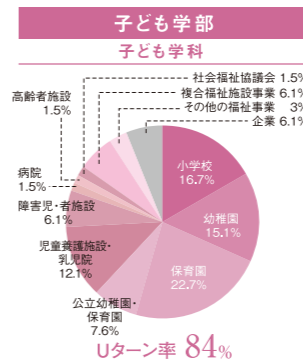
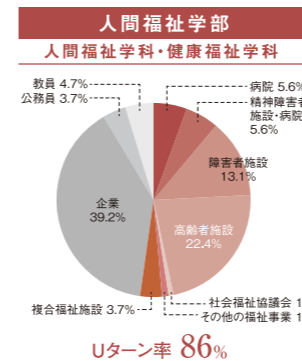
皆さん、覚えていますが「(現場)実習」。今も「実習」を充実させるため、「実習先施設長等会議」が年1回開催され、実習について熱心な議論が展開されています。とりわけ、社会福祉士の実習は「社会福祉士資格を取得し、3年以上の実務経験と所定の講習会を受講した者が指導にあたる」ことが必須になり、多くの卒業生がこの会議に出席して頂けるようになりました。今、議論は実習の「プログラム」「スーパービジョン」から「評価方法」に展開しています。全国的な流れを共有するとともに、本学

ならではの評価の仕方について議論しました。「もっと話したいね」という声に力を得て、さまざまな角度から卒業生の皆さんと連携し、後輩を如何に育てるのかをテーマとしてネットワークづくりをすすめて!と旗振り役になりました。学内には10名以上の社会福祉士資格をもつ教職員がいます。私たちと一緒に、福祉の人材の養成と地元の福祉の向上を進める、知恵と実践力を蓄積していくネットワークに参加してください。

連絡は担当: 宮嶋 (TEL&FAX:0575-24-9384 E-mail:miyaji@chubu-gu.ac.jp)



2012年度の卒業生のつどいの様子



理学療法士国家試験合格を目指し、グループ学習などで切磋琢磨しながら勉強に取り組む学生=関キャンパス

社会福祉士も全国平均を上回る合格者を輩出

2012年度 国家試験 理学療法士 54人合格

合格率 93.1%

(全国平均88.7%)

第48回理学療法士国家試験の合格者が3月29日に発表され、本学は54人(新卒50人、既卒4人)が合格をしました。合格率は全国88.7%を上回り、93.1%(新卒94.3%、既卒80.0%)でした。リハビリテーション学部では、「慌てず・焦らず・諦めず」をスローガンに、国試対策講座、グループ学習、個別学習などに取り組んできました。昨年度は、後期から行っているグループ学習を試験直前の2月まで行うなど終盤の対策を強化しました。クラス分けされた環境のもと、グループで情報を共有しながら、一丸となって試験に備えました。また、国試対策講座では、週1回のペース(計16回)で学内・学外模試を実施し、緊張感も維持しました。「絶対に合格して理学療法士になる」という学生の強い意志と、教員の熱心なサポート、仲間同士の団結など、絆と忍耐力により、個々が合格を勝ち取ったといえます。

一方、第25回社会福祉士国家試験ならびに第15回精神保健福祉士国家試験の合格者が3月15日に発表され、本学は社会福祉士19人(合格率27.5%、全国平均18.8%)、精神保健福祉士12人(合格率50.0%、同56.9%)が合格しました。そのうち、9人が社会福祉士、精神保健福祉士にダブル合格しました。人間福祉学部、子ども学部の学生は個々の学習と年間を通じた講座で合格を果たしました。

人材バンク登録のご案内

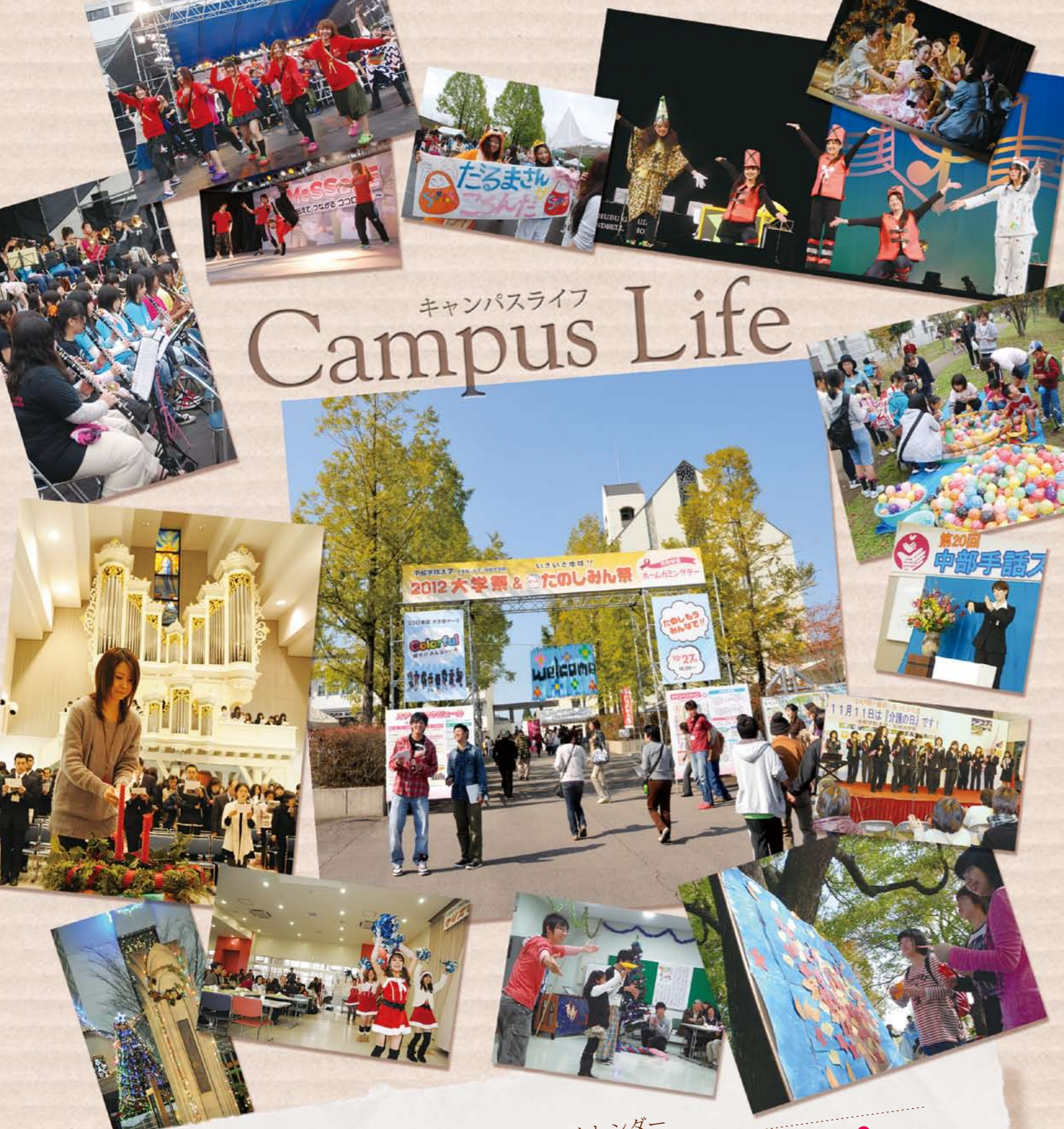
同窓生への多様な就職支援のための対応力の強化を目的として、本学の人材バンクをリニューアルしましたので、登録ご希望の方は、以下の要領をお願いします。 ※登録された方には、随時新しい就職情報を提供いたします。

FAX利用の場合 本学ホームページ【就職・キャリア支援】 → 【人材バンク登録のご案内】 → 【人材バンク登録方法】の順で申込用紙をダウンロード。必要事項記入の上、キャリア支援センターに送信。 **FAX:0575-24-6656**

E-mail利用の場合 下記項目を記入の上、キャリア支援センターに送信。 **career-c@chubu-gu.ac.jp**

- ①氏名
- ②郵便番号・住所
- ③電話番号
- ④E-mailアドレス
- ⑤卒業年度
- ⑥卒業学科
- ⑦希望職種(幼稚園・保育園、施設関係、病院、一般企業、その他)
- ⑧資格・免許(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、教員免許、保育士、その他)
- ⑨現在の就業状況(正規職員、非正規職員、未就業)

※登録された内容は、就職情報提供以外には使用しません。 ※連絡は原則としてE-mailで行います。 ※当センターの「人材バンク」は、転職を奨励・斡旋するための制度ではありません。現在就業中の方は、慎重な対応をお願いします。



キャンパスライフ Campus Life

2013年度 イベントカレンダー

- 3/22(土) 卒業式(長良川国際会議場)
- 3/21(金) 卒業礼拝・卒業式リハーサル(関キャンパス)
- 1/18(土)・19(日) 大学入試センター試験(関キャンパス)
- 1/6(月) 年始授業開始日
- 12/26(水) 年内授業最終日
- 12/19(木) クリスマス礼拝・祝会(関キャンパス)
- 11/30(土) フロムナードコンサート(各務原市民会館)
- 11/16(土) 中部手話スピーチコンテスト(各務原キャンパス)
- 11/2(土) 学心の森フェスティバル(各務原キャンパス)
- 10/26(土)・27(日) 人間福祉学会(各務原キャンパス)
- 10/19(土) ホームカミングデー! 大学祭・たのしみ祭(関キャンパス)
- 9/20(金) 後期授業開始日(学期により異なる)

チーム医療の担い手を育成する 看護学科 新設

2014年4月 開設(設置届出中)
看護リハビリテーション学部 看護学科

- 開設予定/2014(平成26)年4月
- 所在地/岐阜県関市(関キャンパス)
- 定員/80名
- 資格/看護師・保健師(※保健師資格は選択制)



中部学院大学・短期大学部 同窓生特別推薦入試のご案内

同窓生特別推薦入試とは…

本学で修学され、ご卒業後も本学へのご理解とご協力をいただいていることに敬意を表し、感謝の念を入学試験制度に反映させるものです。下記の出願資格に該当する方が対象です。

出願資格 旧「済美保育専門学校・岐阜幼稚園教員養成所・岐阜済美学院短期大学・中部女子短期大学・中部女子短期大学第三部・岐阜保育専門学校」、現「中部学院大学短期大学部・中部学院大学」卒業生の2親等内の血族、姻族(子女、兄弟、姉妹、配偶者など)で、本学を専願とする方。

*たとえば、受験される方のご両親、祖父母、兄弟姉妹が、卒業生などの場合が対象になります。

- 出願期間 / 10月21日(月)~11月5日(火)
- 試験日 / 11月9日(土)
- 選考方法 / ●書類審査と個人面接等による総合評価
- 発表日 / 11月16日(土)
- 学校長推薦
- 手続締切日 / 11月29日(金)

特典① 入学金全額免除 特典② 受験料免除

中部学院大学 通信教育部 編入学のご案内

短期大学・大学をご卒業のみなさんは、通信教育部の3年次への編入学が可能です。(大学の学部によっては4年次編入学可)編入学のメリットは、短期大学・大学で修得した単位の認定により、最短2年間(4年次編入は1年間)で卒業が可能なことです。

- 取得可能な資格** ◎社会福祉士受験資格 ◎精神保健福祉士受験資格
◎高等学校教諭1種免許状(福祉) ◎認定心理士
◎その他の資格・社会教育主事任用資格・社会福祉主事任用資格 等
- スクーリングについて** ◎会場/本学(関または各務原キャンパス)・名古屋・金沢・松本・浜松・大阪
◎日数の目安/年平均8日程度
- 学費について** 履修する科目やスクーリング数に応じて学費を支払う単位制学費システムにより、経済的に学べます。

同窓生のみなさんは… 特典① 入学金全額免除 特典② 選考料免除

- 2013年度入試(10月入学) 出願期間/2013年7月10日(水)~2013年8月31日(土)
- 2014年度入試(4月入学) 出願期間/2014年1月上旬~2014年5月中旬

*詳しくは下記までお問い合わせください。
中部学院大学 通信教育部事務室 / TEL:0575-24-2287 FAX:0575-24-2710 E-mail:tsushin@chubu-gu.ac.jp

■住所変更届けのお願い

本学同窓会事務局(大学学生課内)では、同窓会報などの配布のため同窓生の皆さんの住所の把握に努めています。住所変更などの連絡は、株式会社同窓会事務局にお願いします。

TEL 0120-10-9899 (平日10:00~16:00)

FAX 0120-10-9184

QRコードでも
住所変更などができます。
メッセージもお寄せください!



同窓生のデータは、個人情報保護を最優先として、プライバシーマーク取得の専門会社 株式会社同窓会事務局(東京都足立区舎人3-11-26)にデータ管理を委託しています。